

## 創傷治癒を補助する生体吸収性材料（腹腔内、胸腔内、口腔内）

近年、創傷治癒の促進を目的として、腹腔内、胸腔内、口腔内において、様々な吻合部、肺切除断端、血管切離断端、臓器切離断端、等に生体吸収性材料が用いられている。本ワークショップでは、各施設における生体吸収性材料の使用状況を提示していただき、創傷治癒を考慮した理想的生体吸収性材料の使用法および今後の方向性について議論して頂きたい。